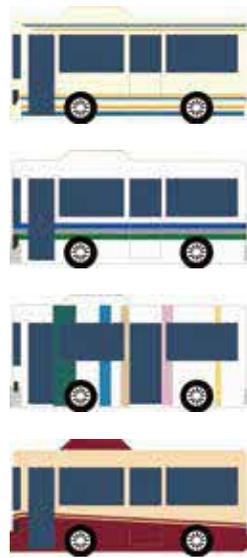


地方都市の公共交通モデル

地域公共交通ネットワーク化 推進プロジェクト

佐賀市では、市民の日常的な移動手段として自家用車が利用されているところですが、今後は、高齢化の進行に伴い、移動手段を確保できない市民の増加が見込まれています。また、交通事業者の経営環境の悪化や運転士不足などもあり、交通事業者だけの経営努力では、路線の維持が困難となっています。今後は、地域戦略としての交通計画を策定し、地域や企業等と一緒に、持続可能な公共交通ネットワークの形成を図ります。



PROJECTによって生み出される“新しい価値”

- 》自家用車に過度に頼らない公共交通網の確保
- 》地方都市における課題整理と解決策事業スキームの構築

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

